

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和7年12月19日（金）に開催された。

1 決裁事項

- ・公安委員会宛て文書への対応について
- ・警察職員の援助要求について
- ・警察職員の特別派遣について（同意書）
- ・警察職員の援助要求の一部変更について

2 審議事項

令和8年秋田県警察運営の基本方針と重点目標について

令和8年秋田県警察運営の基本方針と重点目標に関する審議を行った。

審議した結果、原案のとおり策定することを了承した。

委員から、「基本方針の中にある「県民に寄り添い」とは、県民の身になって、あるいは立場に立って考えること、そして、県民の気持ちを想像し、その気持ちに寄り添うことである。大事なことが言葉に示されていることを今一度警察職員に伝えたい」との発言があった。

3 報告事項

（1）警察署留置施設実地監査の実施結果について

県警察から、警察署留置施設実地監査の実施結果に関する報告があった。

10月21日から11月5日までの間、警察署の留置施設を対象として、管理運営状況及び被留置者の処遇状況について実地監査を行ったとのことであった。

委員から、「留置施設の適正な管理運営と被留置者の適正な処遇を確保するため、実地監査の結果を踏まえて、担当職員にフォローアップしていただきたい。」「これまでの実例を参考にしながら、今後も実地監査を行っていただきたい。」との発言があった。

（2）「110番の日」広報啓発活動と感謝状贈呈式の開催について

県警察から、「110番の日」広報啓発活動と感謝状贈呈式の開催に関する報告があった。

1月10日を「110番の日」と定め、110番通報の適切な利用、県民安全相談センター「#9110」などの利用促進を広報重点として、警察本部と各警察署に

おいて広報啓発活動を実施する。

12月24日には、警察本部において、110番通報の適切な利用を広報啓発する目的で、県内の高等学校から募集した広報用ポスターの優秀作品に選ばれた5人に感謝状を贈呈するとのことであった。

委員から、「緊急な対応を必要としない相談等については、県民安全相談センター「#9110」の利用が促進されるよう、広報活動を行っていただきたい。」、「今後も、より多くの高校生が広報用ポスターに応募してくれることを期待する。」との発言があった。

(3) 「テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ」通常総会の開催結果について

県警察から、「テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ」通常総会の開催結果に関する報告があった。

テロの未然防止対策の強化を図ることを目的として、県内の官民が連携して設立した「テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ(平成30年設立・全34会員)」について、その連携した取組を更に強化・推進するため、本年の通常総会を12月8日に開催したことであった。

委員から、「爆発物の原料となり得る化学物質には、家庭や一般市場で入手可能な製品に含まれているものがあるため、適正管理の重要性を県民に広く発信していただきたい。」、「有事に備えて、油断せずテロ対策を推進していただきたい。」との発言があった。